



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW 薬害根絶デーから考える薬害問題とコロナワクチン

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：川原俊明)は6月に大学公式HPに特設サイト「OTEMON VIEW(オウテモンビュー)」を開設しました。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

サイトは追手門学院オリジナル記事と他メディアに掲載された関連記事の2つで構成。

本学のような文系学部中心の大学としては珍しい取組で改善を重ね充実していきます。



OTEMON VIEW トップページ

ニュースを教育・研究の視点から

毎年8月24日は「薬害根絶デー」。薬害とは「医薬品がもたらす有効性よりも有毒性が上回ることで引き起こされる問題状況」です。コロナワクチンへの期待が高まる一方で、過去に薬害リスクの可能性があることを忘れてはいけません。今回は薬害問題の関係者にインタビュー調査をするなど研究を行っている蘭由岐子社会学部教授の解説です。

(以下は主なポイント)

「薬害根絶デー」とは

- なぜ8月24日なのか
- 「薬害根絶デー」と被害者のたたかい
- そもそも薬害とは何か

薬害被害と責任の所在

- 薬害被害者が受ける健康被害と精神的苦痛
- 回復には時間を要する健康被害
- 医師側の責任と苦悩

コロナワクチンと薬害リスクの可能性

- 新薬と薬害リスクの可能性
- 補償制度に向けた動きも
- 専門家との対話と過去の教訓への関心を詳しくは記事本体をぜひご覧ください。

記事本体：<https://newsmedia.otemon.ac.jp/1016>



「誓いの碑」の前で薬害被害者団体の代表が、厚生労働大臣に要望書を提出。(2019年8月23日)厚生労働省HPより

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 谷ノ内・仲西